

# 《記入例》

平成31年度 入学者用  
**スカラネット入力下書き用紙**  
(大学院予約)  
独立行政法人 日本学生支援機構

## 【用紙①】

本用紙は12ページ(A3サイズ3枚)により構成されています。  
「奨学金案内」冊子及び【用紙②】より外してご利用ください。

インターネットによる奨学金申込み(スカラネット)にあたっては、「奨学金を希望する皆さんへ」(以下「奨学金案内」)を熟読し、申込内容を決めてください。

「奨学金案内」及び以下の注意事項を参照してこの下書き用紙に記入し、間違いがないことを点検した上で日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。電話番号は保有していない場合を除き、すべての欄に入力してください。入力が完了すると、「奨学金申込情報一覧」が表示されますので、内容を再確認し、画面を印刷して、保管してから送信ボタンを押してください。なお、送信ボタンを押した後に内容を訂正することはできません。

ご提供いただいた情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用され、その他の目的には利用されません。

スカラネット用ホームページアドレス(URL) <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付時間 8:00~25:00 (24:00~25:00は翌日の受付扱い)

※最終締切日の受付時間は8:00~24:00となります。

氏名	学籍番号	研究科の専攻のコード	学校からの指示がある場合のみ記入してください。
長崎 花子	35115999	博前/工学研究科	

〈入力が終わったら〉

受付番号										入力が完了し送信後、受付番号が画面に表示されます。必ず記入しておいてください。

## 【注意事項】

(1) 奨学金を申し込む際、下記の10項目を必ず確認する必要があります。

これらの項目は、スカラネット(インターネット)の最初の画面で表示される**重要事項**ですので、必ず確認したうえで申し込みを進めてください。

## 確認事項

- ①日本学生支援機構の**貸与奨学金**には**第一種奨学金(無利子)**と**第二種奨学金(有利子)**があります。これらは貸与制(借りるもの)であり、奨学生本人(自分自身)に貸与を受けた奨学金の**返還義務**があります。これまでに貸与を受けた奨学金の**返還義務**を果たしていない場合等は、新たに奨学金の貸与を受けられないことがあります。
- ②借りる金額が大きいと返す時の負担も大きくなります。**奨学金の貸与月額は、月々必要となる金額**をよく考えて選ぶ必要があります。
- ③奨学金を借りる際は、「**機関保証制度**」か「**人的保証制度**」のいずれかを選ぶ必要があります。ただし、**所得連動返還方式を希望する場合は、「機関保証制度」**を選ぶ必要があります。また、**海外留学奨学金は、「機関保証制度」と「人的保証制度」の両方**を選ぶ必要があります。「機関保証制度」の場合は、一定の保証料を支払う必要があります。「人的保証制度」の場合は、要件を満たす連帯保証人と保証人を選ぶことが必要です。
- ④第二種奨学金(有利子)を借りる際は、利率の算定方法として「**利率固定方式**」か「**利率見直し方式**」のいずれかを選ぶ必要があります。
- ⑤返還方式として「**所得連動返還方式**」を選択する場合および平成30年度国内大学等予約採用(平成31年度進学者)を申し込む場合は、「**マイナンバー(個人番号)**」を提出する必要があります。
- ⑥奨学生になった後は、毎年1回、奨学金継続の意思を確認するために「**奨学金継続願**」を提出する必要があります。「奨学金継続願」を提出しないと奨学生としての身分が廃止されます。また、例えば、学業不振による留年や卒業延期の恐れがある場合は、奨学生としての身分が廃止されたり、一定期間、奨学金の振込が停止されることがあります。
- ⑦**奨学金の返還は、口座振替(リレー口座)**により行い、**貸与終了後7ヶ月目から**始まります。
- ⑧**住所が変わった場合は、必ず日本学生支援機構に届け出る**必要があります。
- ⑨返還が困難となったときは、毎月の返還額を1/2もしくは1/3に減額し返還期間を延長する「**減額返還制度**」や、一定期間返還期限を先延ばしする「**返還期限猶予制度**」を利用できる場合があります。減額返還や返還期限猶予を利用するには、日本学生支援機構へ願い出て、承認を受ける必要があります。
- ⑩**所定の返還期限を過ぎると、延滞している割賦金の額について所定の延滞金が賦課**されます。

上記10項目について、画面右側の「はい(理解している)」を選択しないと、「送信」ボタンを押すことができません。

▼ウラ面へつづく

**(2) スカラネットの動作確認済み環境**

スカラネットの動作環境は、

- ・ OS : Windows 系 ・ ブラウザ : Internet Explorer、Microsoft Edge を前提としています。

推奨する詳細な製品名等は、スカラネット用ホームページ（<https://www.sas.jasso.go.jp/>）のトップページを参照してください。

（注1）携帯電話、スマートフォン及びタブレット端末は、動作保証しておりません。

（注2）MAC OS やFirefox 等上記以外の環境下においても未確認のため、動作保証しておりません。

**(3) スカラネット入力に関する注意事項**

(1) スカラネットの画面の注記に従って全角入力・半角入力を行ってください。また、申込画面は7つの画面で構成され、1画面あたり30分の制限時間があります。

(2) 識別番号（ユーザID・パスワード）は、学校へ必要な書類を提出すると、学校から受け取ることができます。

(3) 入力文字については、下記の(4)「文字入力」を参照してください。

(4) その他、申込みに関して不明な点がある場合は、学校に確認してください。

**(4) 文字入力**

(1) 旧字体や複雑な文字入力は、次のとおりの取扱いとなります。

①「崎」、「高」、「吉」、「濱」、「栞」、「柳」などの文字は、表示される場合もありますが、システム上入力することができません。奨学生として採用後に機構から発行する帳票等に正しく表示されませんので使用しないでください。

②該当する文字の新字体「崎」、「高」、「吉」、「浜」、「桑」、「柳」などで入力してください。

③新字体が無い場合は、カタカナで入力してください。

④カタカナの「ヲ」は、表示される場合もありますが、システム上入力することができません。代わりに「オ」と入力してください。

(2) 機種依存文字は、入力が可能であっても、奨学生として採用後に機構から発行する帳票等に正しく表示されませんので、使用しないでください。この場合、適宜類似の常用漢字等を使用してください。

<使用できない文字の一例>

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x
cc	cm	kg	KK	km	m <sup>2</sup>	mg	mm	No.	Tel	ミ	キ	ザ	ル	ラ	ッ	ル	ル	ル	ッ
ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ
！	”	”	Σ	∟	φ	△													

(3) 外国人氏名の入力は、次のとおりの取扱いとなります。

①ファーストネームとミドルネームはまとめて入力してください。（例：奨学 ジョン 太郎 ⇒ 奨学 ジョン太郎）

②氏名が全てカタカナの場合は、漢字氏名欄・カナ氏名欄は全てカタカナで入力してください。これ以外の場合は、①（例）のように入力してください。

③氏名（漢字）姓・名各5文字、氏名（カナ）姓・名各15文字まで入力できます。制限文字数を超える場合は、入力できる文字数まで入力してください（名前が途中で切れてもかまいません）。

（例）アレクサンドリアイクエイホセマナリリカ カルロス

姓 名

氏名（漢字） アレクサン カルロス

氏名（カナ） アレクサンドリアイクエイホセマ ナリリカカルロス

**【スカラネット入力内容】**

**あなたの識別番号**

あなたの識別番号（ユーザIDとパスワード）を入力して、送信ボタンを押してください。

ユーザID

パスワード

スカラネット入力時、パスワードは非表示になります。入力がエラーになる場合は、入力した文字を目で見て確認するため、最初にユーザID欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

**確認書の提出**

あなた（あなたが未成年（20歳未満）の場合は、あなたと親権者または後見人）は、「確認書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名・押印した「確認書」を提出しましたか。

◇貸与申込条件等

◇個人情報情報の取扱いに関する同意条項

※「個人情報情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報情報が個人情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

提出しました。

提出していません。

右のボタンを押して規定等（保証委託約款を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込みを行ってください。

※規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

※大学等予約採用で給付奨学金を申込み場合は、「確認書兼同意書」を「給付奨学金確認書」に、「貸与申込条件等」を「給付申込条件等」に読み替えてください。次の画面に進みます。右の「送信」ボタンを押してください。

「提出していません」を選択した場合はスカラネットの次の画面に進めません。学校に「確認書」を提出した後、再度、入力し直してください。

規定等の表示を行わないと、次画面へ進むことができません。

規定等を表示すると活性化します。

1/7

**A ー日本学生支援機構奨学金の案内**

◆第一種奨学金予約

\*第一種奨学金

無利息の奨学金で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。

◆第二種奨学金予約

\*第二種奨学金

利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、優れた学生および生徒で経済的理由により修学困難な者に貸与します。

◆入学時特別増額貸与奨学金予約

\*入学時特別増額貸与奨学金

利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、第一種奨学金または第二種奨学金の振込時に一括して増額貸与します。（原則初回振込時）

**B ー誓約欄**

日本学生支援機構理事長 殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に「確認書兼同意書」及び必要な証明書類を提出しました。奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項について正しく記入することを誓約します。

誓約日 平成  年  月  日 氏名 (全角漢字) 姓  名   
半角数字 5文字以内 5文字以内

※誓約日は送信後訂正することができません。 氏名 (全角カナ)    
15文字以内 15文字以内

生年月日 (和暦  年  月  日 生

誓約日はスカラネット入力日としてください。

学生本人の本名を、全角漢字及び全角カナで入力してください。振込口座の名義は、ここで入力した氏名と同一のものに限ります。②ページ〈4〉「文字入力」も参照してください。

氏名に外字、ヲは使用しないでください。

(例) 高→高、崎→崎、吉→吉

キコウ カヲル→キコウ カオル  
 姓・名欄ともに、「スペース」は入力しないでください（ミドルネームはつなげて入力してください）。

(例) 奨学 ジョン 太郎  
 → 奨学

名前が長い場合は、入るところまで入力してください。

参考

	和暦	西暦		和暦	西暦
昭和	64	1989	平成	5	1993
	1	1989		6	1994
	2	1990		7	1995
	3	1991		8	1996
	4	1992	9	1997	

2/7

**C ー奨学金申込情報**

1. あなたの希望する奨学金を1つ選択してください。

(a) . 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。

- (1) 第一種奨学金のみ希望します。
- (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
- (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b) . 併用貸与を希望する人のみ記入してください。

- (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
- (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。
- (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
- (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

●奨学金申込情報

「奨学金案内」24ページを参照のうえ、希望する1つを選んでください。

スカラネット Cー奨学金申込情報の表示	解説
(1)第一種奨学金のみ希望します。	第1希望：第一種 第一種奨学金が不採用となっても第二種奨学金は希望しない。
(2)第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。	第1希望：第一種 第2希望：第二種 第一種奨学金が不採用となった場合は、第二種奨学金を希望する。
(3)第二種奨学金のみ希望します。	第1希望：第二種 第一種奨学金の基準に該当しない。又は第一種奨学金を希望しない。
(4)第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第一種奨学金と第二種奨学金を両方向同時に貸与が受けられなければ、奨学金を希望しない（どちらか一方のみの貸与は希望しない）。
(5)併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第一種 第一種奨学金と第二種奨学金を両方向同時に貸与が受けられなければ、第一種奨学金を希望する（第二種奨学金のみの貸与は希望しない）。
(6)併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第一種 第3希望：第二種 第一種奨学金と第二種奨学金を両方向同時に貸与が受けられなければ、第一種奨学金を希望するが、不採用の場合は、第二種奨学金を希望する。
(7)併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第二種 第一種奨学金と第二種奨学金を両方向同時に貸与が受けられなければ、第二種奨学金を希望する（第一種奨学金のみの貸与は希望しない）。

(注1)併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を両方向同時に貸与を受けることです（奨学金案内4ページ「併用貸与について」参照）。  
 (注2)(5)~(7)を希望する人は、併用貸与が不採用になった場合を想定して第2希望以下の奨学金の月額を選択してください。採用後、貸与月額を減額することができます。

D-あなたの入学（予定）先情報・在学情報

1. 入学（予定）先大学院

- (1) あなたの入学（予定）先大学院名を確認してください。  
 (2) あなたの入学（予定）先課程を選択してください。  
 (3) あなたの入学（予定）先研究科を選択してください。

(1) ××大学大学院  
 (2)   
 (3)

法科大学院の人は  
 (2) あなたは法科大学院の課程に  
 入学を予定していますね。  
 ○はい ○いいえ  
 と表示されます。

(2) (3) はプルダウンに表示された  
 中から選択してください。

- (4) あなたの入学（予定）先研究科の専攻のコードを記入してください。  
 (注) 専攻のコードについては入学（予定）先の学校へ確認の後記入してください。  
 (5) 年次を記入してください。

(4)   
 (5)  年次

学校からの指示がない場合は未記  
 入でかまいません。

- (6) 入学（予定）先昼夜課程を選択してください。

(6)  昼  夜  通信  昼夜開講

- (7) あなたの入学予定年月を記入してください。(7) 西暦(4桁)  年  月 入学予定  
 (8) あなたの修了(見込) 予定年月を記入してください。  
 (8) 西暦(4桁)  年  月修了(見込) 予定

(6) 通常は「昼」または「夜」を  
 選択します。昼夜開講は該当者の  
 み選択してください。

- (9) あなたの修業年限を記入してください。

(9)  年  カ月

修了(見込) 予定年月は下表をも  
 とに入力してください。

	年	月	修了予定年月の記入例
修士・博士前期課程	1年制	1 0	2020 年 3月
	2年制	2 0	2021 年 3月
	3年制	3 0	2022 年 3月
博士後期課程	3年制	3 0	2022 年 3月
博士(医歯薬獣医学)課程	4年制	4 0	2023 年 3月
一貫制博士課程	5年制	5 0	2024 年 3月
法科大学院	2年制	2 0	2021 年 3月
	3年制	3 0	2022 年 3月

修業年限とは…  
 あなたの課程が何年課程のものか  
 という意味です。  
 ※現時点からあと何年という意味  
 ではありません。  
 なお、長期履修課程の入学予定者  
 も、通常課程の標準修業年限を入  
 力してください。

2. 在学している(在学していた)学校

- (1) あなたが在学している(在学していた)課程を選択してください。(1)  大学等  大学院  
 (2) あなたが在学している(在学していた)学校名の読みの先頭1文字を選択してください。(2)   
 (3) あなたが在学している(在学していた)学校名を選択してください。(3)   
 (4) あなたの現在の学籍(学生証)番号を記入してください。(4)   
 (5) あなたが在学している(在学していた)学部(科)・研究科を選択してください。(5)



**E- 奨学金貸与額情報**

1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

- (1) 修士課程 5万円 8万8千円  
 博士課程 8万円 12万2千円

貸与月額は「奨学金案内」5ページを参照してください。

スカラネット入力時は、あなたの情報から判定された課程の月額が表示されます。

(2) あなたの希望する返還方式を選択してください。

(2) 所得連動返還方式 定額返還方式

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証に加入」になります。

**【第一種奨学金の返還方式】 下記の説明をよく読み、返還方式を選択してください。**

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	前年の所得に応じてその年の毎月の返還額が決まります（「課税対象所得」×9%÷12）。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証に加入」となります。	機関保証制度又は人的保証制度のいずれかを選択します。
個人番号（マイナンバー）の提出	必要です。なお、提出方法は「マイナンバー提出書」に記載されていますので、指示に従って行ってください。	不要です。

過去に大学院の課程の同一区分（左下の表参照）において第一種奨学金を受けたことがある人は「はい」を選択してください。

(3) 第一種奨学金の再貸与を希望しますか。

(3) はい いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種・同一課程で貸与を受けた

第一種奨学金の奨学生番号を記入してください。奨学生番号

半角数字

**E- 奨学金貸与額情報 1. (3) で「はい」と答えた人に表示されず。**

第一種奨学金の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込を行ってください。

再貸与の制度を表示

同意します

(注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

**第一種奨学金の再貸与制度とは？**

過去に第一種奨学金の貸与を受けた人が、同じ学校区分（下表【大学院の課程の区分】参照）で再度新たに第一種奨学金の貸与を受けることができる制度です。

※過去に大学院で第一種奨学金の貸与を受けたことがない人や、修士・博士前期課程においてのみ第一種奨学金の貸与を受けていた人が、博士後期課程に進学して第一種奨学金を希望する場合は、再貸与制度には該当しません。

[大学院の課程の区分]

区分	左の区分に含まれる課程等
修士課程相当	修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程（法科大学院を含む）、一貫制博士課程前期相当分
博士課程相当	博士課程、博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医学課程※、一貫制博士課程後期相当分 ※6年制薬学部基礎を置く薬学系大学院博士課程（4年制）については、博士医・歯・薬・獣医学課程として取扱います。

【用紙①】 スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(1) 5万円 8万円 10万円 13万円 15万円

法科大学院の人は

(2) 15万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。  
あなたは増額貸与を希望しますか。  
(2) 4万円 7万円 希望しない  
(3) あなたは何月分から貸与を希望しますか。  
と表示されます。

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

この申込手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。

なお、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の最高月額を必要とする「理由」をご記入いただくことになります。

ご記入いただいた「理由」については、学校担当者から確認等を行う場合があります。

はい いいえ

併用貸与を希望した人に表示されます。

併用貸与を希望し、第二種奨学金で最高月額を選択した人に表示されます。

貸与月額が適切であることを確認後、「はい」を選択してください。

(2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。 (2) 西暦(4桁) 年 月

大学院予約採用は、貸与始期は2019年4月となります。

3. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。

(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。

1年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。

(1) はい いいえ

(2) はいと答えた人は、希望する額を選択してください。

(2) 10万円 20万円 30万円 40万円 50万円

入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けるためには、進学前に日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込みを行う必要がある場合があります。奨学金案内6ページ及び32～33ページを参照してください。

4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。

(1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。

(1) 利率固定方式 利率見直し方式

返還時の利率の算定方法を選択する項目です。詳しくは「奨学金案内」6～7ページを参照してください。

3/7

F-あなたの個人情報

1. あなたのお名前は △△ ○○ さんですね。

2. あなたの性別を選択してください。

2. 男 女

3. あなたの生年月日は○年△月□日ですね。

4. あなたの電話番号を記入してください。

4. --  
半角数字

携帯電話の電話番号を記入してください。(携帯)

--  
半角数字

**G-あなたの履歴情報**

1. あなたの最終学歴を記入してください。

1. 西暦（半角数字4桁）**2019**年**3**月**長崎大学**卒業（見込）

2. あなたはこれまで日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学金の貸与・給付を受けたことがありますか。

2. はい いいえ

「はい」と答えた人はその時の奨学生番号を記入してください。

※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。

※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

奨学生番号 1  **815**

半角数字

例	奨学生番号	1	<input type="button" value="削除"/>	607	04	<input type="button" value="999999"/>	<input type="button" value="追加"/>
	奨学生番号	2	<input type="button" value="削除"/>	614	08	<input type="button" value="999999"/>	<input type="button" value="追加"/>
	奨学生番号	3	<input type="button" value="削除"/>	805	01	<input type="button" value="999999"/>	<input type="button" value="追加"/>
	奨学生番号	4	<input type="button" value="削除"/>	810	02	<input type="button" value="999999"/>	<input type="button" value="追加"/>
	奨学生番号	5	<input type="button" value="削除"/>				<input type="button" value="追加"/>

「はい」と答えた人は必ず奨学生番号を入力してください。以前に貸与を受けた奨学金の奨学生番号を正しく入力し、奨学生として採用された場合は、以前に受けた奨学金について、大学院の奨学金貸与期間は在学猶予が適用されます。

G-あなたの履歴情報 2. で「はい」と答えた人に表示されます。

複数ある場合は「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。

4/7

**H-保証制度**

1. あなたが選択する保証制度について教えてください。

- (1) 連帯保証人・保証人を選任します。  
 (2) 機関保証に加入します。

併願または併用で申し込み（2/7画面C-奨学金申込情報にて、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)を選択した場合）、かつ2/7画面E-奨学金貸与額情報にて第一種奨学金の返還方法を所得連動と選択した場合のみ、この画面でそれぞれの奨学金について保証制度を選択します。

希望する保証制度を選択してください（「奨学金案内」8ページを参照）。

併願：第一種奨学金が不採用の場合、第二種奨学金の貸与を希望すること  
 併用：第一種奨学金及び第二種奨学金の両方を希望すること。

4/7

**H-保証制度**

1. 第一種奨学金についてあなたが選択する保証制度について教えてください。

- (1) 連帯保証人・保証人を選任します。  
 (2) 機関保証に加入します。

所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証に加入」になります。

2. 第二種奨学金についてあなたが選択する保証制度について教えてください。

- (1) 連帯保証人・保証人を選任します。  
 (2) 機関保証に加入します。

2/7画面E-奨学金貸与額情報にて第一種奨学金の返還方式を所得連動と選択した場合、第一種奨学金の保証制度は「機関保証に加入」以外は選択できません。併願または併用で同時に申し込む第二種奨学金の保証制度は「連帯保証人・保証人を選任」「機関保証に加入」のいずれかから選択することができます。

5/7

Iーあなたの所得情報

1. あなたの収入について該当する項目を記入してください。

(1) 定職・アルバイトについて該当する項目を記入してください。

勤務先 全角	職業 全角	平成29年分		平成30年分		就労時間 本年見込 半角数字
		前年 半角数字	本年見込 半角数字	前年 半角数字	本年見込 半角数字	
定職		0	0	0	0	
		0	0	0	0	
アルバイト	〇〇〇	47	48	15		時間
	〇〇〇	5				時間
						時間
父母等からの給付額	仕送り・授業料等も	54	54			
奨学金（現在申込中のものは除く）		60	60			
その他の収入（内容）（全角20文字以内）		0	0			

Iーあなたの所得情報については、「奨学金案内」25～27ページを参照のうえ入力してください。

(1) 基本的に前年の収入のみを入力してください。ただし本年見込の収入金額が、前年に対して変動する場合には限り、前年の収入に加えて本年見込の収入金額も入力してください。

○前年の収入金額と本年見込の収入金額とで増減がある場合は、本年見込の収入金額で選考します。

預貯金の取り崩し等が該当します。

(2) 定職又は週21時間以上のアルバイトに従事している人のみ記入してください。

(a) 退職・休職もしくはアルバイトの週当たり就労時間を21時間未満に減少する

(a) ○あります ○ありません

(b) 「あります」と答えた人はその予定時期を記入してください。

(b) 西暦(4桁) 年 月 日  
半角数字

(3) 配偶者のいる人はその氏名及び年齢を記入してください。

(3) 氏名(全角漢字) 姓 名  
年齢 歳  
半角数字

(4) 配偶者の収入状況（定職収入のみ）を記入してください。

	勤務先 全角	職業 全角	収入金額（年額・税込）	
			前年 半角数字	本年見込 半角数字
給与所得の場合				
給与所得以外の場合				

給与所得の場合は、源泉徴収票の「支払金額」を入力してください。

給与所得以外の場合は、確定申告書の「所得金額」を入力してください。

2. あなたの特記情報について記入してください。

災害・震災に被災したことがある人で、被災した災害・震災が選択肢の中に入っている場合は該当のものを選択してください。

プルダウンメニュー

プルダウンから該当の災害を選択してください。なお、大学院の奨学金は災害に係る控除はありません。

6/7

Jーあなたの研究情報

1. あなたの研究題目（研究分野）を記入してください。（全角50文字以内）

(25×2)

全員記入必要

2. あなたの大学院進学目的と研究計画を記入してください。（全角400文字以内）

(25×16)

全員記入必要

J~Kはパソコンで作成しプリントアウトでも可

あなたの研究情報

半角英数字や半角カナ文字は使用できません。

数式・記号を含め全角文字で入力してください。

また全角文字で入力しても、以下表の文字は使用できません。適宜類似の常用漢字等を使用してください。表<使用できない文字>

'	"		"	、	Σ	L	f	△	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x
cc	cm	kg	KK	km	nl	mg	mm	No.	TEL
ミ	キ	セ	メ	グ	ト	ア	ケ	リ	フ
カ	ド	ン	ゼ	ル	ダ	平	明	大	昭
㊦	㊧	㊨	㊩	㊪	㊫	㊬	㊭	㊮	㊯

「研究題目」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。



【用紙①】 スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

3. あなたのこれまでの研究内容（提出論文・紀要・学術雑誌等の発表論文等）について記入してください。ただし、修士・博士前期課程1年および博士医・歯・薬・獣医学課程1年は記入の必要がありません。（全角400文字以内）

(25×16)

**修士・博士前期 1年次  
& 博士（医・歯） 1年次 は 記入不要**

法科大学院の人は

「ただし、1年生は記入の必要がありません。」と表示されます。

博士・博士後期課程の入学予定者のみ記入する必要があります。

K-家庭事情情報

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。（全角200文字以内）

(25×8)

**全員記入必要**

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。半角英数字や半角カナ文字は使用できません。

併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

注意！口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。

奨学金の貸与を継続して受けるためには、スカラネット・パーソナルへの登録が必須であり、登録には、振込口座情報が必要です。通帳のコピーを本紙に貼付しておくことをお勧めします。

7/7

#### L- 奨学金振込口座情報

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。

1. ○銀行等

○ゆうちょ銀行

余白に書いてください

##### 【銀行等を選択した場合】

金融機関名および支店名を選択してください。

(1) 右のボタンを押して金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。

(1)

(2) 金融機関名を選択してください。

○ ○ 銀行

(2)

(3) 右のボタンを押して支店名の読みの先頭1文字を選択してください。

(3)

(4) 支店名を選択してください。

○ ○ 支店

(4)

2. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

2. 普通（総合）口座

999999

確認のため、再度口座番号を入力してください。

確認用

999999

3. 口座名義人を入力してください。

半角数字

(口座名義人は本人に限ります)

3. 口座名義人（全角カナ）

姓

ナガサキ

名

ハナコ

##### 【ゆうちょ銀行を選択した場合】

2. 貯金通帳等で確認後、口座の記号-番号を入力してください。

2. 記号-番号 記号番号

確認のため、再度口座の記号-番号を入力してください。

確認用 記号番号

3. 口座名義人を入力してください。

半角数字

(口座名義人は本人に限ります)

3. 口座名義人（全角カナ）

姓

名

##### 口座名義人欄の入力について

※B-誓約欄に入力した姓名（全角カタカナ）と一致することが必要です。

※姓と名でそれぞれ15文字まで入力できます。

※姓が15文字以上ある人は、15文字まで姓に入力し、16文字以降は名に入力してください。

※ミドルネームがある人は、名の欄に「ミドルネーム」と「名前」をスペースなしで入力してください。

奨学金受取口座の確認をしてチェック！

※ 通帳コピーの貼付・提出方法については、学校の指示に従ってください。

※通帳コピーは貼り付けしないで他の書類と一緒に提出すること！

チェック	奨学金を受け取れる口座は、下記6点の確認が必要です！
①	学生本人の預・貯金口座ですか。
②	銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
③	誓約欄と通帳の名前（カナ）が同じですか。
④	金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。※1
⑤	この通帳は、1年以内に記帳できましたか。（＝休眠口座になっていない）
⑥	信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、新銀行東京、ネットバンク、コンビニ銀行等は、振込みできません。※2

※1 3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

※2 一部の信用組合は、振込みできません。

金融機関

■銀行等

支店  
(支店コード 3ケタ)

口座番号

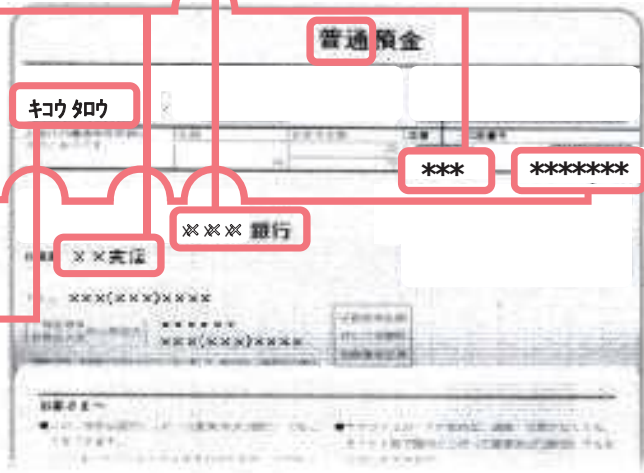
名前

記号

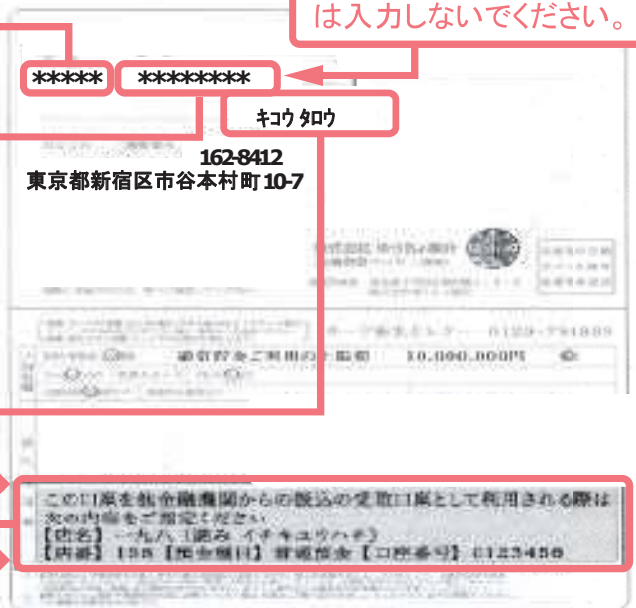
番号

名前

この番号では、振込みできません



■ゆうちょ銀行



貼り付け【通帳の見開きの1ページ目などのコピー（A4サイズ）】

## 記入内容を点検しましょう！

- ✓ 氏名は本名で記入しましたか？
- ✓ 住所・電話番号を間違いなく正確に記入しましたか？
- ✓ 収入金額について、該当する欄に該当する数字を記入できていますか？
- ✓ □座番号を正確に記入しましたか？

## 提出前に記入内容に誤りがないか確認！

### ? こんな時どうするの

〈次の項目の入力に移る時は…〉

入力を終えるたびに`[Enter]`キーを押してその内容を確定し、`[Tab]`キーを押すか、またはマウスを利用して、次の入力欄に進みます。

- ・○（ラジオボタン）、
- ・□（チェックボタン）は、マウスでクリックしてください。

〈次の画面に進めない時は…〉

- ①入力に誤り又は間違いがある場合、`[送信]`ボタンを押しても次の画面に進めません。
- ②その際、エラー発生を示すメッセージと共にその訂正内容等が表示されます。
- ③指示に従い該当する項目を正しく入力し直してください。

〈入力の途中で間違いに気付いた時は…〉

- ①送信して次の画面に進んだ場合、途中で前の画面に戻れません。
- ②その際は、ひとまず残りの画面をすべて入力し「奨学金申込情報一覧」まで進み、訂正を要する画面に戻り間違いを直してください。（「奨学金案内」28ページ（6）参照）。
- ③訂正が終わったら画面下の`[確定]`ボタンをクリックして「奨学金申込情報一覧」の画面に戻ってください。

〈入力の途中で強制的に終了がかかった時は…〉

- この場合、
- ・入力許容時間（7分割中1画面あたり30分）をオーバーしてしまった
  - ・機構がデータ更新処理を開始してしまった
  - ・スカラネットの動作環境が異なる（②ページ「〈2〉スカラネットの動作確認済み環境」を参照してください。）のいずれかが考えられます。
- 画面内のメッセージに従って申込作業を終了してください。

日本学生支援機構（JASSO）ホームページアドレス

<https://www.jasso.go.jp/>

日本学生支援機構（JASSO）モバイルサイトアドレス

<http://daigakuic.jp/jasso/>

